



いま、
どのような
木の建築を
つくるのか

木の建築大賞のメンバーズチョイス賞
奈良町宿「紀寺の家」

第10回木の建築賞

2014年度 中国・四国・九州・沖縄地区
応募期間 2014年7月1日(火)～8月15日(金)

「いま、どのような建築をつくるか」というテーマの解釈は、それぞれのお取り組みによって異なります。
「作品」であれば、人々に快適な場を提供する、建築デザインと空間構成、環境に対する考え方、それらを支える技術、その建築の持つ社会性などがあげられ、「活動」であれば、森林の育成に結びついた木材の利用、品質向上に関する技術開発とシステムの構築、伝統技術の継承、木の持つ良さを社会にアピールする運動や、活動を通じて社会への貢献などがあげられるかもしれません。
「木の建築賞」は、このような観点から木に関心のある人たちに応募を呼びかけ、優秀な作品・活動を顕彰することにより、木造文化の向上に寄与することを目的としています。
いま、どのような木の建築をつくるかを共に考えませんか。

主催：NPO 木の建築フォーラム
後援：林野庁
協賛：NPO 木の建築フォーラム会員有志、特別協賛企業・団体 ほか
協力：山口大学工学部 感性デザイン工学科 感性造形学講座 内田研究室
一般社団法人 ウッドマイルズフォーラム／一般社団法人 住宅医協会



NCN 本特構造賞
MONO STRUCT OFFICE
(特別協賛：株式会社エヌ・シー・エス)



日本集集成材建築賞
新城市立真柳川小学校
(特別協賛：日本集集成材工業協同組合)



中国木材のアプリオリド建築賞
ウッドインテリナ杉木
(特別協賛：中国木材株式会社)



木の住宅賞
南禅寺の家—平成の京町家—



選考委員特別賞
竹中大工道具館巡回展「数寄屋大工—美を創造する匠—」



木の建築賞
「林の中に住む。」



木の建築賞
地産地消「生」の家



木の建築賞
金澤の町家「今川町造改修工事」

■ 2014年度 第10回木の建築賞 実施要綱

○ **応募対象地域（建築物の所在地、又は活動地域）**
中国・四国・九州・沖縄地区
(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、香川県、徳島県、高知県、福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

○ **趣 旨**
木の建築に関わる者が自らの仕事や活動を発表し、相互に評価するとともに、賞の選考過程をこれからの木の建築のあるべき方向を探る議論の場とする。

○ **応募作品・活動**
木材を主体とした建築作品または木の建築に関わる活動。(建築物の用途、規模は問いません)

○ **選考の基準**
以下の基準において一定の水準に達している建築または活動を木の建築賞として選考する。
また、その中からもっとも優れたものを木の建築大賞として選考する。
① 地域の文化や風土が表現され、木の建築文化と芸術の振興に寄与していること。
② 木材を主として用い、森林の保全と木材産業の振興に寄与していること。
③ 職人や工務店が主体となっており、木の建築技術の継承と発展に寄与していること。
④ 木の循環的利用が図られ、木の建築の修復や再利用において優れているもの。

○ **選考方式**
① 一次選考<書類選考>
② 二次選考<木の建築賞発表会 in 宇部> 2014年10月11日(土) 会場：旧宇部銀行館「ヒストリア宇部」
③ 三次選考<現地視察見学会>
④ 最終選考会

○ **賞**
・木の建築大賞：1点
・特別協賛賞：特別協賛団体、企業の理念にそった賞を設ける
・選考委員特別賞
・木の建築賞（下記特別協賛賞を含む）…数点
・メンバーズチョイス賞：二次選考会時の投票で得票数が最も多いものを表彰する。メンバーズチョイス賞に限り、他賞とのダブル受賞があり得る

○ **選考委員** (敬称略・五十音順)
選考委員長 泉 幸甫 / 泉幸甫建築研究所・日本大学 教授
選考委員 安藤邦廣 / 里山建築研究所 主宰・筑波大学 名誉教授
池田昌弘 / 株式会社 Masahiro Ikeda School of Architecture 主宰
杉本洋文 / 株式会社計画・環境建築 代表取締役・東海大学 教授
中谷正人 / 中谷ネットワークス 主宰・千葉大学 非常勤講師・千葉大学 特任研究員
速水 亨 / 速水林業 代表・社団法人日本林業経営者協会 顧問
播 繁 / 播設計室 代表
松井郁夫 / 株式会社松井郁夫建築設計事務所 所長
三澤文字 / MSD 代表・京都造形芸術大学通信大学院 教授
南 雄三 / 住宅技術 評論家
安井 昇 / 板設計集団—建築士事務所 代表
横内敏人 / 有限会社横内敏人建築設計事務所 所長・京都造形芸術大学 教授
客員選考委員 内田文雄 / 株式会社鹿嶋環境計画 主宰・山口大学大学院 教授
金子敦子 / 金子工務店 専務取締役・山口芸術短期大学 非常勤講師

○ **応募推薦**
応募地域で推薦も募集。他薦の作品設計者へは事務局より連絡します。

○ **応募条件**
・応募資格、条件等は特にありません。応募点数の制限はありません。ただし、応募書類に虚偽の記載があると判明したときには入賞を取り消す場合があります。
・応募年度に開催が示された地域内における木の建築または、木の建築に関わる活動であり、2014年1月以降の竣工完成もしくは活動であること。
・選考委員および客員選考委員、もしくはその関係者の応募は認めない。ただし、構造や防火等の技術的サポートについては選考委員長が承認したものについては認める。

○ **応募方法**
応募は次の①～③をもって応募完了となります。
① **2014年7月1日(火)～31日(木)**…Web上の「エントリーフォーム」から応募にエントリー
② **2014年7月1日(火)～8月15日(金)** ※エントリー後、書類提出できます
…応募書類の提出：「応募概要書」・「建築・活動シート」をメール送信 及び 郵送(宅配便可)
③ **2014年8月22日(金) 締切**…応募費用の振込み

○ **応募の詳細**
応募書類、応募費用、選考スケジュールなどの詳細は、下記どちらかの URL をご確認ください。
【木の建築フォーラム HP】 <http://www.forum.or.jp/> 【木の建築賞 HP】 <http://kinokenchikusyou.com>

○ **お問い合わせ、および応募書類送付先**
NPO 木の建築フォーラム事務局
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 4 階
E-mail: kinokenchikusyou@gmail.com URL: <http://www.forum.or.jp/>
TEL: 03-5840-6405 FAX: 03-5840-6406